

# 令和3年度 上半期活動報告

東部地区まちづくりセンター

## 添川温泉ふるさと祭り

例年、地域内外の幅広い交流と賑わいづくりを目的に開催してきたふるさと祭りですが、去年同様今年も新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、踊りをはじめとした各種イベントの中止を余儀なくされました。コロナ禍ではあるものの、感染症予防に万全を講じた上で、地域コミュニティの維持とその後の賑わいに繋がる場として開催しました。

祭りの内容として、神事・踊り動画コンテスト・七夕飾りコンテスト・駄菓子屋・抽選会・希望のひかりプロジェクト・竿灯の展示を行いました。

### 1、開会セレモニー

来賓をお呼びし、開会セレモニーを行いました。

添川温泉と東部地区民の安心安全と繁栄を祈願する神事を執り行いました。



### 2、踊りの動画募集

祭りのメインであった盆踊りを見送り、踊りの動画を募集しました。テーマは「家族で踊ろう東部の夏」です。

応募作品はどじょうすくいからパプリカまで、様々な作品をご応募いただきました。



### 3、七夕飾りコンテスト

旧暦の七夕から各地区の願いをテーマに七夕飾りを作成し、当日飾るようにしました。審査委員会が出来ばえを審査し、各地区の七夕飾りに賞を決め、閉会セレモニーにて表彰しました。

各地区の想いが様々に表現された七夕飾りは、いずれも住民のみなさんの安寧への祈りと、地区の一体感を感じる内容でした。



### 4、駄菓子屋 抽選会

地区民500人限定とした大抽選会を実施。大人も子どもも楽しめるように駄菓子屋を併設しました。

抽選の景品に駄菓子を入れることで興味を引くような仕掛けにし、賑わいを演出しました。

実施にあたり、地元企業やしらさぎ荘様の協賛を得て、豪華な賞品が数多く並びました。



## 5、竿灯

盆踊り会場で賑わいを演出していた竿灯ですが、今年は感染症対策の為、人が担ぐ事なく展示する形式にしました。

あいにくの雨天のため点灯する事は叶いませんでしたが、スケールの大きな竿灯を展示するだけで会場がにぎわいました。



## 6、希望のひかりプロジェクト

子ども会育成会でキャンドル飾りを作っていただき、その作品を展示する「希望のひかりプロジェクト」として実施しました。

各飾りには子ども達の願いが込められています。

雨天のため、東部地区公民館の軒下に飾ることになりましたが、点灯すると、ろうそくの柔らかい光が映え、綺麗な光景になりました。



## 7、合同小委員会の様子

今年度は去年とは違い、新型コロナウイルスがどのように感染していくのかがわかっていて、対策の方法も世間に浸透しています。規模は縮小するが、祭り自体はやりたいという想いから、新型コロナウイルスが感染拡大しにくい企画を採用し、念入りな対策をした上で祭りを実施する事となりました。



## 8、事前の取り組み

7月17日、添川温泉ふるさと祭りのために、子ども会育成会には七夕飾りとキャンドル飾りを作っていただきました。

キャンドル飾りは自分の好きな絵柄や切り抜きを行い、ふるさと祭りの際に「希望のひかり」として点灯。七夕飾りは、一本の笹竹に願いを込めた短冊と一緒に飾りました。



## 第33回「添川温泉ふるさと祭り」にかかる事業経過

- 6月28日 東部地区公民館3 大事業にかかる関係団体代表者会議
- 7月17日 子ども会育成会 七夕飾り・キャンドル飾り作成
- 7月21日 東部地区 地区長様 七夕飾りキット配布
- 7月28日 地元企業様 協賛品依頼のお願い
- 8月2日 「添川温泉ふるさと祭り」実行委員会の合同小委員会
- 8月5日 東部地区 地区長様 七夕飾りのコメント依頼
- 8月6日 竿灯小委員会 (竿灯制作準備作業)
- 8月10日 踊り動画募集 締め切り
- 8月14日 添川温泉ふるさと祭り
- 8月25日 振り返りアンケート実施 9月13日締め切り